宇宙をテーマにした展覧会「宇宙と芸術展」 「宇宙と芸術展」で話題の《流星刀》が擬人化! ファイナルファンタジー等のキャラクターデザインを手がける イラストレーター天野喜孝氏描き下ろしのビジュアル《流星刀》を 11月23日(水・祝)から特別公開!

森美術館にて2016年7月30日(土)から2017年1月9日(月・祝)まで開催中の「宇宙と芸術展:かぐや姫、ダ・ヴィンチ、チームラボ」の出展物約200点の中でも特に人気の高い《流星刀》。隕鉄からつくられたこの稀少な日本刀を、ファイナルファンタジー等のキャラクターデザインを手掛けた人気イラストレーター天野喜孝氏が擬人化し、描き下ろしたビジュアルを11月23日(水・祝)より森美術館内スペースにて特別公開いたします。

天野ファン、刀剣女子垂涎の、天野喜孝氏の世界観が溢れる《流星刀》ビジュアル。既にご来館頂いた方も、これからお越し頂く方も出展物の《流星刀》と共にご堪能ください。

■プロフィール: 天野喜孝

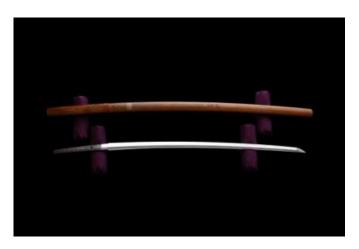
画家、キャラクターデザイナー、イラストレーター、装幀家。舞台美術や衣装デザインも手がける。繊細で妖艶・幻想的な絵柄は、世界中で人気を博している。

■作品コンセプト

「遠い宇宙から飛来し、その姿を美しい刃に変えた流星刀。未知なる輝きは封印を解かれ、その秘めた力が今、現れる。この刀は何と戦い、何を斬るのだろうか。」(天野喜孝)



Courtesy Mizuma Art Gallery



岡吉国宗 | 《流星刀》 | 1898 年 | 隕鉄 | 刃長 68.6 cm 反り 1.5 cm | 所蔵:東京農業大学図書館 | 撮影: 木奥恵三

■流星刀とは

隕石の一種である隕鉄から作られた日本刀の総称。本作は、東京農業大学の創設者であり政治家でもあった榎本武揚の依頼により、刀工の岡吉国宗が製作した長刀2振、短刀3振のうちの、長刀一振です。なお、一緒に作られたもう一振の長刀は当時の皇太子(後の大正天皇)に献上されました。





■「宇宙と芸術展」と『HUAWEI presents 星空のイルミネーション』コラボセット券「流れ星セット」が登場!

2016年11月23日(水・祝)から2017年1月29日(日)まで六本木ヒルズ展望台東京シティビューにて開催する『HUAWEI presents 星空のイルミネーション』と「宇宙と芸術展」のコラボセット券「流れ星セット」を11月23日(水・祝)より販売いたします。星空のイルミネーションと宇宙と芸術展の一般入場券をそれぞれお買い求めいただくよりも600円安くお買い求め頂けます。「星空のイルミネーション」と「宇宙と芸術展」を回遊して、さまざまな宇宙観をお楽しみください。



コラボセット券料金 : 一般2,800円、学生(高校・大学生)2,000円、子供(4歳~中学生)1,100円、シニア(65歳以上)2,500円

販売日: 11月23日(水・祝)

■「宇宙と芸術展」のオリジナルミッションワッペン(非売品)付き図録を9月12日(月)より数量限定発売中! 宇宙と芸術展 オリジナルミッションワッペン付き 図録 3600円

ダ・ヴィンチの手稿・曼荼羅等、展示替え予定作品もすべて収録し、竺覚暁氏(金沢工業大学ライブラリーセンター館長)、的川泰宣氏(宇宙航空研究開発機構(JAXA)名誉教授)、アルベルト・ロッカ氏(アンブロジアーナ図書館・絵画館館長)など、豪華執筆陣による読みごたえのある論考のほか、出展全作品の解説のついた魅力満載の図録に、非売品の本展オリジナルミッションワッペンが付きました!





■「宇宙と芸術展:かぐや姫、ダ・ヴィンチ、チームラボ」開催概要

展覧会名: 宇宙と芸術展:かぐや姫、ダ・ヴィンチ、チームラボ 主催: 森美術館、NHK、NHKプロモーション、読売新聞社 会期: 2016年7月30日(土) - 2017年1月9日(月・祝)

会場: 森美術館 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー53F

開館時間: 10:00-22:00 | 火10:00-17:00

*会期中無休

入館料: 一般1,600円、学生(高校・大学生)1,100円、子供(4歳~中学生)600円

*表示料金に消費税込

*展望台 東京シティビュー、屋上スカイデッキへは別途料金がかかります。

一般のお問い合わせ: Tel: 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

森美術館ウェブサイト:www.mori.art.museum

